

R2最重点目標設定に向けた実績データ

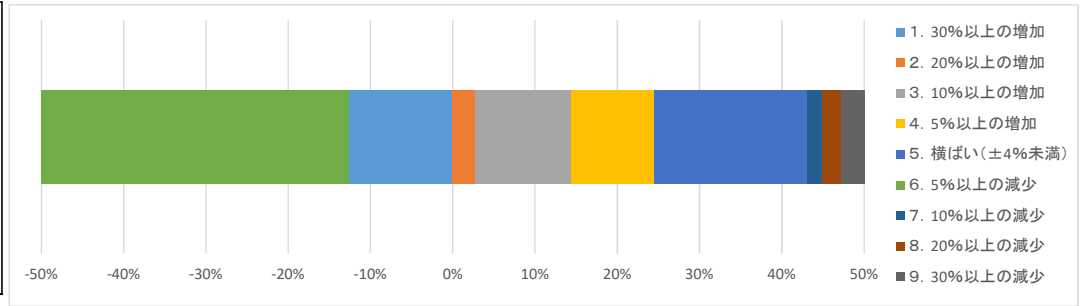
調査データについて

産業局調査・・・2019年度大阪産業局を利用いただいたユーザー（イベント等参加者：43,105名）のうち、経営者のみを抽出し、重複削除後データ4,167名に対してメールアンケートを実施
 大阪府調査・・・無作為抽出した府内の民営事業所6,500社への郵送自記式アンケート調査（農林漁業、鉱業、電気・ガス・熱供給業、金融・保険業及びサービス業の一部を対象から除く）

従業員

9.9%-(△7.5%)=17.4% ≒ 17 Point

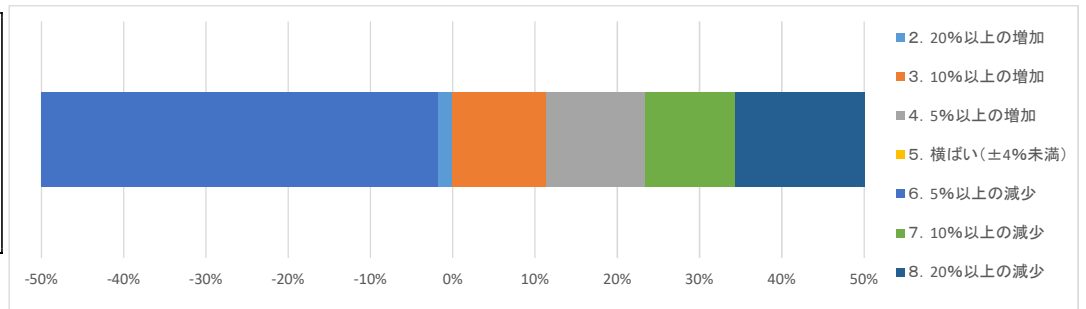
区分	産業局調査				大阪府調査				比較値	
	回答数	内訳	基準値	DI値①	回答数	内訳	基準値	DI値②	内訳	DI値
1. 30%以上の増加	27	5.2%							-5.2%	
2. 20%以上の増加	6	1.1%	15.3%		181	10.4%	10.4%		1.1%	
3. 10%以上の増加	25	4.8%							4.8%	
4. 5%以上の増加	22	4.2%							4.2%	
5. 横ばい(±4%未満)	416	79.4%	79.4%	9.9%	1,251	71.7%	71.7%	-7.5%	7.7%	17.4%
6. 5%以上の減少	13	2.5%							#####	
7. 10%以上の減少	4	0.8%	5.3%		312	17.9%	17.9%		0.8%	
8. 20%以上の減少	5	1.0%							1.0%	
9. 30%以上の減少	6	1.1%							1.1%	
総合計	524				1,744					



売上

6.1%-(△31.3%)=37.4% ≒ 37 Point

区分	産業局調査				大阪府調査				比較値	
	回答数	内訳	基準値	DI値①	回答数	内訳	基準値	DI値②	内訳	DI値
2. 20%以上の増加	80	15.3%							-1.6%	
3. 10%以上の増加	51	9.7%	35.5%		293	16.8%	16.8%		9.7%	
4. 5%以上の増加	55	10.5%							10.5%	
5. 横ばい(±4%未満)	184	35.1%	35.1%	6.1%	611	35.1%	35.1%	-31.3%	0.0%	37.4%
6. 5%以上の減少	34	6.5%							#####	
7. 10%以上の減少	49	9.4%	29.4%		837	48.1%	48.1%		9.4%	
8. 20%以上の減少	71	13.5%							13.5%	
総合計	524				1,741					



営業利益変化

△1.5%-(△33.0%)=31.5% ≒ 32 Point

区分	産業局調査				大阪府調査				比較値	
	回答数	内訳	基準値	DI値①	回答数	内訳	基準値	DI値②	内訳	DI値
1. 増加	170	32.4%	32.4%		288	17.8%	17.8%		14.7%	
2. 横ばい(±4%未満)	176	33.6%	33.6%	-1.5%	509	31.4%	31.4%	-33.0%	2.1%	31.5%
3. 減少	178	34.0%	34.0%		822	50.8%	50.8%		#####	
総合計	524				1,619					

